平成23年3月14日　17:00作成

【緊急情報】独立行政法人水資源機構
地震災害情報（第１２報）

※下線部分が前回からの変更点

地震による被害状況等と対応状況は次のとおりです。

〇計画停電への対応

計画停電が実施された場合、機構は予備発電設備や可搬型発電機の運転等により対応する。

〇施設の被害状況

【利根川河口堰（とながわかこうぜき）】（目的：河川の流水の正常な機能の維持等、水道用水、工業用水、農業用水）

点検において、ブロック護岸や高水敷の部分的な沈下を確認。復旧対策については検討中。

堰のゲート操作については通常どおり実施している。

【霞ヶ浦（かすみがら）開発】（目的：洪水調節等、水道用水、工業用水、農業用水）

湖岸堤等の複数箇所で亀裂や沈下を確認し、通行止めの対策を実施。復旧対策については検討中。

【霞ヶ浦用水】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

１１日午後４時２９分に土浦市手野町（てのまち）（霞ヶ浦揚水機場から約9.6kmの位置）において、地震の影響により、送水管が破損し、送水停止となっている。

本施設は茨城県企業局に水道用水を供給するものであり、早期復旧が望まれることから、本社及び霞ヶ浦用水管理所に非常態勢を発令し、早期復旧を行っている。

また、同地点の道路及びその周辺が冠水していることを確認。道路が陥没した箇所の復旧対策を実施中。

取水口地点の堤防上部に数カ所の亀裂を確認。

【印旛沼（いんばぬま）開発】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

印旛沼の堤防に約400ｍに渡って亀裂（最大深さ3m程度）、沈下を確認。

用水供給への影響はない。

【房総導水路】（目的：水道用水、工業用水）
道路に埋設している南房総導水路の空気弁からの漏水を確認していたが、応急復旧済。なお、道路の片側通行規制を継続中。
両総第一揚水機場の停電は復旧し、光浄水場への供給が開始され、水道用水、工業用水の供給に影響はなくなった。
※空気弁とは管路中に入った空気を自動的に排出する装置です。

【北総東部用水】（目的：農業用水）
送水管に２０箇所の漏水があり、漏水箇所の復旧について準備を進めている。
取水口護岸に被害あり。詳細は確認中。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【成田用水】（目的：農業用水）
送水管の３箇所の漏水は補修済。
管路に水を満たし、漏水箇所を確認中。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【東総用水】（目的：水道用水、農業用水）
送水管３カ所の漏水は補修済。
送水管に水を満たし調査した結果、異常がないことを確認した。
東　庄揚水機場の停電は復旧し、水道用水の供給を継続中。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【ダム等の点検状況】
草木ダムの多重無線については、今週中に復旧予定。

１４日１０時２分頃に発生した地震により、埼玉用水路、葛西用水路、利根川河口堰、霞ヶ浦開発施設の二次点検を実施した結果、異常はなかった。

※一次点検とは堤体及び取り付け部、周辺地山等を目視により点検すること。
※二次点検とは一次点検後の詳細な外観点検と計測による点検をすること。